

労働災害ゼロにチャレンジしてみませんか？

「チャレンジ新潟ゼロ災害運動 2026」参加事業場募集！

新潟労働局では、労使協力して集中的な取組を行い労働災害ゼロを達成していただくため、平成 29 年から「新潟ゼロ災宣言運動」を行ってきましたが、これまでの取組状況や昨今の災害動向等を踏まえ、令和 6 年から「チャレンジ新潟ゼロ災害運動」として展開することとしました。

地域における安全水準の向上とゼロ災害の継続に向けた事業場の自主的な安全衛生活動の一環として、みなさまの積極的なご参加をお待ちしています。

概 要 労使協力して「安全宣言」し、期間中ゼロ災害を達成した事業場には達成証及びマークを交付します。

なお、承諾をいただいた参加及びゼロ災害達成事業場については、名称や所在地（市町村名のみ）、業種を新潟労働局ホームページ（HP）で公表する予定としています。

実施期間 令和 8 年 7 月 1 日～12 月 31 日
（申請期間：令和 8 年 6 月 1 日～6 月 30 日）

対 象 新潟県内に所在する事業場（規模、業種は問いません）

参加申請 新潟労働局ホームページの「専用フォーム」をご利用ください。

参加いただき、期間中の労働災害「ゼロ」を達成した事業場には、達成証及びマークを交付します。詳しくは、新潟労働局ホームページ（HP）でご確認ください。

チャレンジ新潟ゼロ災害運動2026



Niigata Safe Work

あわてない みんなで達成「ゼロ災害」



新潟労働局・各労働基準監督署

YouTube



X (旧 Twitter)



LINE



【問合先・担当課】

新潟労働局労働基準部健康安全課

〒 950-8625

新潟市中央区美咲町 1-2-1

新潟美咲合同庁舎 2 号館 3 階

Tel. 025-288-3505

新潟ゼロ災 2026

検索

* 新潟労働局では SNS（YouTube、X、LINE）で様々な情報を発信しています（QR コード参照）



新潟労働局・各労働基準監督署

〔申請方法〕

- ステップ①** 6か月間に労使が行う災害防止対策「安全宣言」を作成（新潟労働局 HP 掲載の実施要綱及び参考様式参照）し、事業場内の見やすい箇所に掲示する。
- ↓
- ステップ②** 上記①の内容（安全宣言）や事業場の基本情報などを新潟労働局 HP の参加申請フォームへ入力し送信（参加申請）する。・・・これにより申請となります。
- ↓
- ステップ③** 令和9年1月になりましたら、取り組み結果を新潟労働局 HP の結果報告フォームへ入力し送信（結果報告）する。・・・後日、達成証を交付（郵送）します。

★社内（現場）に掲示し、取組活動を広く周知してください。 ＜参考様式＞ 安全宣言 「チャレンジ新潟ゼロ災害運動 2026」 令和8年7月1日～令和8年12月31日 本取組を機に、以下の事項について、労使一丸となり、労働災害の無い、安全な職場づくりに取り組むことを宣言する。 - ア 安全衛生管理体制を整備すること - イ 安全衛生法令を遵守すること - ウ 以下の安全衛生活動を実施すること ・ リスクアセスメント ・ 危険予知活動 ・ 5S 運動 ・ 指差し呼称と合図による確認作業の励行 ・ 職場巡視 - エ 安全衛生教育を実施すること - オ （事業場独自の取組を記載してください） 令和 年 月 日 事業者職氏名 新潟製造株式会社 代表取締役 新潟太郎 労働者代表氏名 〇〇工場製造 G リーダー 工場太郎	【様式第3号】 NO. 〇〇 チャレンジ新潟ゼロ災害運動 2026 ゼロ災害達成証 ●●●株式会社▲▲営業所 殿 貴事業場は、「チャレンジ新潟ゼロ災害運動 2026」に参加し、労使協力して労働災害防止のための取組を行い、期間中の労働災害ゼロを達成したことを証します。 取組期間 令和8年7月1日～12月31日 令和9年●月●日 厚生労働省新潟労働局長 ㊞
---	---

企業において安全確保を最優先に取り組んでもらえる企業を募集しています！

企業内の働く人の命や健康を守るだけでなく、生産性の向上が期待されるとともに、企業内の意識を高め、働く人同士の信頼感の向上につながることを期待されます。良い労働環境であれば働きがいをもって業務をこなし、個々の能力が向上できます。ご家族も安心して働く人を企業に送り出せます。

厚生労働省では、安全で健康に働くことのできる職場環境の実現を目指す「**従業員の幸せのための SAFE コンソーシアム**」(※) を設立し、労働災害防止に向けた機運の熟成や、企業・労働者のみならず、顧客やサービス利用者等のステークスホルダーの行動形容のためにご協力いただける全ての企業・団体等の皆様に、コンソーシアムへの参画を呼び掛けています（詳しくは、SAFE コンソーシアム「ポータルサイト」よりご確認ください）。

(※) SAFE は、Safer Action For Employees の略で、「従業員の幸せのための安全アクションを推進する活動体」のことです。